

平成 28 年度 学年 [中 2 学年] 教科 [国語]

教科・分野	週時間数	クラス	生徒数	担当者
国語	4	A B C	113名	加村
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・聞くこと、話すこと、書くことの能力を身につけます。 ・読書ノートを作成、望ましい学習習慣の定着を目指します。 			
大切に育てたいもの	聞くこと・話すこと <ul style="list-style-type: none"> ・目的や場所に応じて、的確に話したり、聞いたりする力。 ・自分の考えを分かりやすく伝える力。 	書くこと <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをまとめ、的確に書き表すことを意識する力。 	読むこと <ul style="list-style-type: none"> ・ものの味方、情景や人物の心情を的確に読み取る力 ・豊かな読書生活を確立しようとする力。 	言語事項 <ul style="list-style-type: none"> ・正確な言語運用の力の基礎となる言語智識を得る力

学期	考査	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一学期	中間	<ul style="list-style-type: none"> ・虹の足 ・タオル ・図表を用いて提案する ・日本の花火の楽しみ ・新聞の投書記事を書く 	<ul style="list-style-type: none"> ・比喩表現をとらえ、作者の発見について考えさせます。 ・描写の効果や登場人物の言動の意味に注意して作品を読み深めさせます。 ・全体と部分との関係に着目して文章を読ませます。
	期末	<ul style="list-style-type: none"> ・夢を跳ぶ ・物語を読み解く ・近代の短歌 ・夏の葬列 ・写真から物語を創作する 	<ul style="list-style-type: none"> ・集めた情報の中から適切なものを選び、自分の考えをまとめさせます。 ・短歌について知り、作者の思いを知らせます。 ・構成や展開の特徴をとらえ、人物の心情の変化について理解をさせます。
二学期	中間	<ul style="list-style-type: none"> ・敦盛の最期 ・随筆の味わい ・二千五百年前からのメッセージ 	<ul style="list-style-type: none"> ・古文に親しみ、登場人物の言動や心情について理解をさせます。 ・漢文の表現に慣れ、内容について自分の考えをまとめさせます。
	期末	<ul style="list-style-type: none"> ・水の山 富士山 ・ガイアの知性 ・話を聞いて自分の考えと比べる。 ・意見文を読み合う 	<ul style="list-style-type: none"> ・取りあげている事例の提示の仕方と、問いと答えの関係を確かめながら読ませます。 ・自然や知性に対する筆者の考え方について、自分の考えをまとめさせます。 ・友達のスピーチを聞いて、自分の考えと比べさせます。
三学期	期末	<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ力 ・四コマ漫画から意見文を書く ・レモン哀歌 ・走れメロス 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の問題提起を受け止め、自分の考えを持たせます。 ・自分の主張の根拠を示して、文章を書かせます。 ・語りかける言葉に向き合い、作者の思いを味わわせます。 ・登場人物や語り手のものの見方や考え方についての理解を深めさせ、自分の考えを持たせます。
評価の方法		・定期テスト、小テスト、提出物などで評価します。	
学習活動の特徴		・講義形式・グループ形式など様々な形態をとります。	
授業の形態		・クラス単位の一斉授業、講義形式が中心です。	
使用教科書		・『伝え合う言葉 中学国語』（教育出版）	
使用副教材		<ul style="list-style-type: none"> ・『常用漢字ダブルクリア』尚文出版・『国語活用資料集』新学社 ・『新しい国語のワーク』秀学社 	
用意するもの		・教科書、ノート、国語辞典、国語活用資料集、新しい国語のワーク	
備 考		・特にありません。	